



拓き・高め・繋がる
小中一貫教育

新泉・和泉地区

和泉中学校 新泉小学校 和泉小学校

小中一貫教育 ニュースレター



イラストは最終的な完成予想図ではありません。

平成24年度 新泉・和泉地区

小中一貫教育がスタートしました。

平成27年4月の開校まで、あと3年となりました。昨年度、施設一体型小中一貫校の基本設計として「平面計画(案)」が決定し、協議会で了承されました。今年度は、詳細な設計となる実施設計へと進み、開校に向けてさらに計画が進んでいきます。

また、杉並区教育ビジョン2012と推進計画(案)では、小中一貫教育の推進が重点項目になりました。「学びをつなげ、切れ目のない教育を進めます」という目標で、今後も杉並区全体で小中一貫教育が推進されます。新泉・和泉地区では、24年度も教育の質を高め、子供たちがよりよく育つ小中一貫教育を進めていきます。

vol.12

未来への確かな力を育む小中一貫教育

～小中一貫教育校への移行に向けた新たな教育課程の編成と連携の充実～

1 児童・生徒および教員の交流の充実を図ります。

児童・生徒の交流による、よりよい理解



小中一貫教育の日、学校行事だけでなく、日常的な児童・生徒の交流を図ります。

小中一貫教育の日(10月31日)3校の全児童生徒・教職員が集まり和泉小でのお弁当大会

- 部活動交流
- 児童会・生徒会交流
- スポーツ交流
- 夏休みおもしろ実験教室
- 百人一首大会
- など

小学校同士の交流を図ります。

6年生	授業交流(月1回程度)	弓ヶ浜移動教室	での交流
5年生	授業交流(学期1回)	富士学園移動教室	での交流
3・4年生	展覧会	和泉フェスタ	での交流
1・2年生	芝生でお弁当大会の後		での交流
1～4年生	遠足		での交流

2 授業研究による方法の一貫性

学びの意欲と質を高める

教員相互の交流の

(全教員の兼務発表会)
以下の教科において、定期的な

音楽	新泉小第5学年 和泉小第1・2学年
図画工作・美術	和泉中第3学年
体育	新泉小・和泉小
英語	新泉小第5・6学年

全教科で不定期な授業指導の

単元や学習内容により、全教科で指



小中一貫教育スケジュール

4月

5月

6月

7月

8月

3校合同行事					●2日(木) 夏休みおもしろ実験教室	●7日(金) 授業体
各校重点行事	●6日(金)新泉小・和泉小 入学式 ●9日(月)和泉中入学式	●8～11日和泉中 フレンドシップスクール ●22～24日 和泉中修学旅行	●2日(土)和泉中運動会 ●3日(日)新泉小運動会	○21日(土) 新泉ぼんぼん踊り	○25日(土) 和泉GPコンサート	○1日(土) ●28日(日) 校外体 ●29日(月)
2校合同行事 (■小・小交流)		■1日(火) 6年 ●7日(月)4年遠足 ●8日(火)2年遠足 ●15日(火)3年遠足 ■15日(火) 5年	●18～20日 富士学園 ■18(月) 6年 ●12日(火)1年遠足	●9～11日 弓ヶ浜 ●17日(水) 6年狂言教室		
3校合同研究会	①11日(水)和泉中			②4日(水)新泉小研究授業 ③23日(月)午後	④24日(金)午後	⑤5日(水) 和泉小
小中一貫アンケート			●保護者①		分析	●6年生
3校ニュースレター(広報誌)		○12号誌発行		○13号誌発行		

24年度 新泉・和泉地区
小中一貫教育研究の

3 本 柱



指導内容・
を追究します。

小中学校教員の指導の連携

の充実を図ります。

を行っています。)

授業指導の交流を行います。

の授業、和泉小第6学年の授業
年の授業

の授業、新泉小第6学年の授業

の水泳の授業

年の授業

交流を行います。

導交流を行います。



3 各教科およびその他の
カリキュラム開発を行います。

連続した教育課程の実施による学びの共有化(カリキュラムの作成)
9年間の連続したカリキュラム作成(小中一貫教育校 学習案内)を行います。

キャリア教育の充実および生活指導の共通化

新泉・和泉地区キャリア教育推進プログラムを実施します。また、3校が共に生活
指導・進路指導の充実を図ります。

弟子入り体験
(和泉小3年)

赤ちゃんだっこプログラム
(和泉小4年)

保育園幼稚園活動体験
(新泉小6年)

職場体験
(和泉中2年)

起業家体験
(和泉小6年)

社会貢献活動
(和泉中3年)

* 人生の先輩から学ぶ進路指導の機会の充実 * 地域で学ぶ機会の充実

学びの意欲と質を高める特色ある教育(言葉の教育)

- 杉並能楽堂で狂言教室を行います。(地域で学ぶ)小学校高学年対象
- 小・中学校言葉の教育及び書道の充実を図ります。

学習情報センターによる主体的な学びの形成

- 地域の学校連携による学習情報センター構想を推進します。また、
学びの基盤となる調べ学習・読書活動の充実を図ります。
* 学校図書館司書による連携 * 推薦図書リストの作成配布

小中一貫教育への理解の推進

- 小中一貫教育ニュースレターを年間5回発行し、小中一貫
教育の各取り組みを検証し、理解を深めます。
- 小中一貫教育ホームページ(3校合同)の充実を図り、取り
組みの様子を随時発信します。

9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
● 31日(水) 3校交流お弁当給食	● 19日(金) 和泉中合唱コンクール	○ 4日(日) ミラクルタウン(和泉小)	○ 2日(日)新泉親子マラソン	● 12日(土)百人一首大会 (和泉小・和泉中)		● 19日(火)和泉中卒業式 ● 23日(土) 新泉小・和泉小卒業式
○ 22日(月) 分区連合運動会 ■ 31日(水) 1・2年	● 8日(木) 展覧会交流 3・4年 ■ 19(月) 6年	■ 18(火) 6年 ■ 18(火) 5年		● 29~2/1日 和泉中スキー教室 ● 11・12・15日 和泉中文化発表会(展示)	■ 18(月) 6年 ■ 19(火) 5年	
○ 24日(水) 和泉中公開授業	○ 28日(水) 和泉小研究授業				○ 13日(水)和泉中 研究報告会	
● 14号誌発行		● 保護者②	分析	発信		
○ 14号誌発行		○ 15号誌発行		○ 16・17号誌発行		

平成24年度 小中一貫教育のスタート

杉並区立新泉小学校 校長
木村 恵子

杉並区立和泉小学校 校長
相馬 季子

杉並区立和泉中学校 校長
由井 良昌

4月11日(水)の午後に、新泉小・和泉小・和泉中の教員全員が和泉中に集まって、平成24年度の小中一貫教育がスタートしました。今年度のキャッチフレーズは「未来への確かな力を育む小中一貫教育」～小中一貫教育校への移行に向けた新たな教育課程の編成と連携の充実～自信をもって人生を自分の力で切り拓いていくことができる力を育てようと3校の教員が力を合わせて、取り組んでいきます。今年度も、以下の3つを研究の3本柱としました。

交流の充実を図るために、新泉小・和泉小・和泉中の全教員が、相互に教えられる兼務発令を行っています。研究は、8教科部会・3教科外部会の11部会で年間を通して進め、取り組みを検証し、報告・発信していく計画です。

新泉・和泉地区の小中一貫教育は8年目を迎えました。質の高い授業・温かなふれあい・豊かな学校生活を目指した小中一貫教育を3校の教職員が心と力を合わせ、進めてまいりますので、本年度も地域の皆様、保護者の皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

- ①児童生徒及び教員の交流の充実
- ②授業研究による指導内容・方法の一貫性の追究
- ③各教科及びその他のカリキュラム開発

小中一貫教育 コーディネーター 教科部会・教科外部会の 担当紹介

平成24年度の「小中一貫教育コーディネーター」と各「教科部会」「教科外部会」の担当教員が決定しました。一年間よろしくお願いします。各担当教科の教員が話し合った計画や意見をコーディネーターが取りまとめ学校間の調整を図り、小中一貫教育を推進していきます。

■小中一貫教育コーディネーター・教科部会

(○印→各教科部会 チーフ)

	新泉小学校	和泉小学校	和泉中学校
コーディネーター	秋元	伊東・鈴木・富田	小松・小杉・川口・都木・碓井
国語・読書	○中村・青山・西村	塩田・能登・寺本	○都木・山下
社会	秋元・瀬下	三浦・伊東	○小杉
算数・数学	篠田	鈴木	○小松・生川
理科	佐々木・脇山・小山	○富田・糸井	齋藤
音楽	岡・谷	坂井・森尻	○影山
図画工作・美術・技術・家庭科	○木下	小田切・貝原	川口・瀬戸
体育・保健・養護	○柿添・内田・平林	宮本・國光・片岡・山本	勝又・碓井・鈴木
英語	高橋・伏江	宮坂・井出・西貝	○平井・遠藤

■教科外部会

	新泉小学校	和泉小学校	和泉中学校
総合・キャリア部会	内田	鈴木・三浦・宮坂	小杉・小松・都木
児童会・生徒会活動部会	中村	國光・能登・富田	生川・齋藤・山下
生活指導部会	篠田・平林	伊東・宮本・小田切	川口・鈴木・碓井

1回目 step by step 8年目を迎えました 小中一貫教育が

新泉・和泉地区の小中一貫教育の軌跡をこのコラムで紹介いたします。

★第1ステージ(平成17～19年度)

平成17年度から新泉・和泉地区の小中一貫教育がスタートしました。当時、学校における様々な教育問題に対峙したとき、今までの学校教育システムや教育内容では解決しきれないものが少なくないという実態が浮き彫りになりました。そこで、義務教育の原点に立ち返り、9年間で子供たちにどのような力を身に付けるべきかを研究し、これまでの枠にとらわれない学習内容や学習計画に基づいた9年間の連続性・継続性を重視した教育課程を編成し、より効果的な教育を目指して、杉並区教育委員会から教育課題の研究指定を受けました。

平成17年度から19年度の3年間で第1ステージ

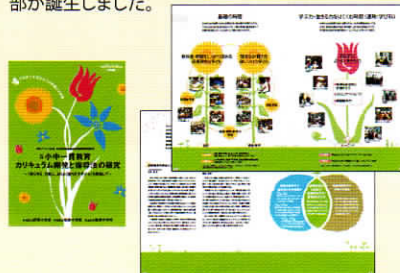
として、18年度に中間報告会を行い、平成19年度に研究発表会を行いました。研究の内容は、以下の三つの柱を中心に進められました。1つめの柱は、学力向上の基本「基礎の時間」。「学び」の姿勢を確立することで、効率のよい学習方法を身に付け、学びの喜びを体感させました。

2つめの柱は「学ぶ力・生きる力を育む時間」。独自のスキルトレーニングを行い、発想力や理論力・対応力を養いました。

3つめの柱は「英語教育」。コミュニケーションの手段として英語を使い、総合力のある人間の育成を目指しました。また、研究発表会は、小学校部の内容を和泉小で(新泉小の児童も和泉小で授業を行いました)、中学校部の内容を和泉中で行いました。全国から多くの教育関係者が集まり、盛会

な研究発表会でした。

小学校と中学校の教育文化の違いは予想以上でしたが、ともに研究する時間を重ねることに垣根が低くなっていき、子供たちの発達成長を語り合える関係が築けてきましたと報告されています。また、この年度に、3校一体の和泉地区学校支援本部が誕生しました。



お知らせ

第14回 新泉・和泉地区小中一貫教育校設置協議会

日時：平成24年5月29日(火)14:00～ 内容：校名について等

会場：和泉小学校

設置協議会は公開しておりますので、参加希望の方は事前に各校副校長までご連絡ください。



新泉・和泉
小中一貫教育

杉並区立 和泉中学校

〒168-0063 東京都杉並区和泉2-17-14
tel.03-3322-7671 fax.03-3322-3574
url.http://www.suginami-school.ed.jp/izumichu/

杉並区立 新泉小学校

〒168-0063 東京都杉並区和泉1-44-26
tel.03-3322-4251 fax.03-3322-2761
url.http://www.suginami-school.ed.jp/shinsenshou/

杉並区立 和泉小学校

〒168-0063 東京都杉並区和泉2-17-21
tel.03-3322-4254 fax.03-3322-8336
url.http://izel.sakura.ne.jp/izumi/

小中一貫教育ニュースホームページ

<http://www.suginami-school.ed.jp/shinsen-izumi/>